らいてうの家

通信　63 号

2022.7.1

・・・平和・協同・自然のひろば・・・

らいてうの家　〒386-2201　長野県上田市真田町長 1278-720　℡fax：0268-74-1385
NPO 平塚らいてうの会　〒112-0002　東京都文京区小石川 5-10-20-5F　℡fax：03-3818-8626

森の恵み講座開催

6 月 12 日心配していた天候に晴れ間も見え、笹刈り、たんぽぽの根切り等の作業ができました。30 人の参加者があり、道具等も工夫して作業もはかどりました。すっきりした庭になり、アヤメ、エビガライチゴ、ギボシなどこれから先の夏の植物にも良い環境ができました。昼食交流会では会員手作りの豚汁や持ちよりの季節の料理等に舌鼓を打ちました。

午後は峰の原ゲレンデの観察会。ベニバナイチヤクソウやスズラン、アズマギク、フデリンドウなどたくさんの高原の花が観察できました。

ベニバナイチヤクソウの群生地散策

長野市の街並みまで見渡せるゲレンデの広々とした様子や、レンゲツツジが満開、白樺の白とのコントラストに「気持ちいいね」と皆さんからの声が出ていました。

2 日目は蕨採り。夢中で採ったので、写真を撮り忘れました。たくさんのみなさんの参加で自然に触れ合う時間を満喫した森の恵み講座でした。

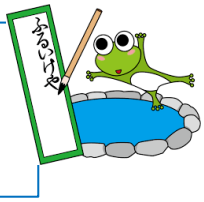
アズマギク

俳句の会の皆さんが来館

5 月 12 日には、上田の俳句の会（竹の会）のみなさん 8 名が来館されました。説明の中で、家の設計の段階で何回もワークショップを重ねて話し合ったこと、地元を始め、たくさんの皆さんの好意で木材やステンドグラスなどが設置されたこと等話がありました。

寒い日でしたが、展示や建物等の説明を受けたあと、ご自分たちも句作に励まれていました。当日のお当番さんは、「皆さん同好の志を持ってすばらしい。一生懸命な句作の様子に感動した」と話していました。らいてうさんも俳句を作っておられるとの話題も出て、よい交流になりました。

木下暗革命小屋のありにけり
鮎飛ぶやらいてうのごと生きたかり
封建の世に逆らうや落し文（礼子）



—らいてうの肉筆掛け軸が家に掛けられましたー

2022 年らいてう講座案内

— 今 生きる らいてうのこころざし —

音楽鑑賞と星空観察会

講師　奥村明史さん

ジャズピアノ演奏と博史のお話

講師　安達永眞（はるみち）さん

夏の星座鑑賞

日時　７月３０日（土）　午後 3 時 30 分～夜

場所　　らいてうの家　　資料代　500 円

らいてうのお孫さんである明史さんが、祖父の博史さんを語ってくださいます。また、星座鑑賞は天候により中止となる場合があります。
安達さんの解説が楽しみです。満天の星空を期待しましょう。

らいてう講座②　　講師　米田佐代子さん

「らいてうのホンネ」

一人称でらいてうを語ってみたら

日時　８月２１日（日）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場所　　らいてうの家　　資料代　500 円

詳細は未定ですが、新しい角度から、らいてうを語ってくださいます。「ホンネ」どんなでしょうね。米田調の講演をご期待ください。

らいてう講座③　　講師　杉山洋子さん

地元“らいてう”ゆかりの女性たち

日時　9 月 17 日（土）　午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場所　　らいてうの家　　資料代　500 円

松井須磨子は、上田に 6 歳から 16 歳まで住んでいました。後に青踏の人々とつながりを持ちました。龍野ともゑは、青踏社員から台湾に渡り、現地に婦人会館を造りました。世良田優子は、梅花幼稚園に勤め、短歌を青踏に投稿しています。

＊　折井美耶子さんの講座は、諸都合により中止となりました。

☆　講座参加希望、問い合わせの方は、下記へ申し込んでください。

事務局：長野県上田市下塩尻 310　　沓掛美知子　TEL/FAX　0268-24-4724